

足場作業特別教育 開催ご案内

労働安全衛生法第59条第3項、労働安全衛生規則第36条第39号により、足場の組立て、解体又は変更の作業を行う場合は、足場の高さに関係なく足場作業特別教育を修了しなければなりません。

また、足場の組立て等の作業を指揮・管理する者は、足場の組立て等作業主任者の資格が必要ですが、足場の組立て等作業主任者技能講習を受講するためには、足場作業特別教育を修了してから3年間（技術系大学等卒業者は2年間）の実務経験が必要です。将来、足場の組立て等作業主任者の資格取得を目指している方は、早めに足場作業特別教育を修了することをお勧めいたします。

北海道労働局長登録教習機関
建設業労働災害防止協会北海道支部
<https://www.kensaibou-hokkaido.jp/>

1. 開催日時・会場

開始10分前までに受付をしてください。

日時 令和6年5月14日（火） 9:00～16:15

会場 一般社団法人 函館建設業協会（函館市大森町19番6号）

2. 講習科目

- | | |
|---------------------------------|--------|
| ① 足場及び作業の方法に関する知識（作業の方法） | 3時間00分 |
| ② 工事用設備、機械、器具、作業環境等に関する知識（作業環境） | 0時間30分 |
| ③ 労働災害防止に関する知識（労災防止） | 1時間30分 |
| ④ 関係法令 | 1時間00分 |
| ⑤ 講習時間合計 | 6時間00分 |

3. 時間割

時間	8:55～9:00	9:00～12:10	12:10～13:00	13:00～13:30	13:30～15:10	15:10～16:10	16:10～16:15
項目	オリエンテーション	作業の方法 (休憩10分)	昼食休憩	作業環境	労災防止 (休憩10分)	関係法令	修了確認

4. 受講対象者

満18歳以上の方

5. 受講料

受講料（教材費込み） 8,800円（消費税込み）

6. 修了証

所定の科目・時間を全て受講された方へ「足場作業特別教育修了証」を交付します。

修了証は、函館分会事務局窓口で本人にお渡しすることとしておりますので、交付の連絡を受けましたら函館分会事務局へお越しくください。

なお、郵送を希望する場合は、特定記録郵便により郵送いたしますので、「7. 受講申込みに必要なもの」の⑤に記載の返信用封筒が必要です。

建災防北海道支部で他の特別教育を修了されている方には、それらをまとめた「統合修了証」を交付します。統合修了証の発行にあたっては、旧修了証を返却していただくこととなります。

7. 受講申込みに必要なもの

- ① 「受講申込書」
- ② 「本人を確認するための書類」(氏名、生年月日、住所が記載されたいずれかの写しを添付)
自動車運転免許証(住所変更した場合は表裏両面)、マイナンバーカード(表面のみ)、パスポート、住民票(個人番号が記載されていないもの)、健康保険証等
外国籍の方は、在留カード、特別永住者証明書等
- ③ 「証明写真(カラー) 1枚」(縦3.0cm×横2.5cm)
正面、上半身、無帽、無背景で申込前6か月以内に撮影したもの。
写真の裏面に氏名を記入してください。写真は申込書に糊付けしないで提出してください。
(色付きサングラス、スナップ写真、写りの不鮮明なもの、写真専用紙以外に印刷したものは不可。)
- ④ 「受講料」
- ⑤ 「返信用封筒」〔修了証の郵送を希望する場合のみ〕
特定記録郵便により郵送いたしますので、244円分の切手を貼付した返信用封筒(住所、宛名(受講者氏名)を記載したもの)を提出してください。
なお、宛先を自宅以外にする場合は、「〇〇方 北海太郎」「〇〇建設(株) 北海太郎」などのように、必ず本人に届くよう記載してください。

8. 申込み方法

予約は行っていません。**窓口のみの先着順の受付となります。**(電話、ファックス、メール等での受付は行っていません。)

定員に達し次第受講受付を締め切りますのでご了承ください。

9. 申込先

建設業労働災害防止協会北海道支部 函館分会(略称: 建災防北海道支部 函館分会)

10. 申込み時の注意事項

- ① **原則として受け後の受講料の払戻しはしません。**悪天候や公共交通機関の不通等のやむを得ない理由によって受講できない場合で講習開始前にご連絡をいただいた場合は、後日受講料を払戻しします。
- ② 証明写真(カラー、縦3.0cm×横2.5cm、裏面に氏名記入)1枚を添付してください。写真は申込書に糊付けしないで提出してください。

11. 受講時の注意事項

- ① 会場では係員の指示に従ってください。従わない場合は退席していただくことがあります。
- ② 会場内の秩序を乱す行為や講習の妨げとなる行為はしないでください。また写真撮影、録音、録画等はできません。
- ③ **原則として遅刻は認められません。**悪天候や公共交通機関の不通等のやむを得ない理由による場合は、講習開始15分以内までの遅刻を認めます。この場合、遅刻分の補講を受けていただきます。補講を受けないと修了証は交付されません。(いかなる場合でも講習開始15分を超える遅刻は認められません。)
- ④ 所定の科目と時間を受講した方に修了証を交付します。途中退席した場合は修了と認められませんので、講義中は席を離れないようにしてください。
- ⑤ 昼食は各自で用意してください。弁当持参の方は講習会場を昼食場所としてご利用できます。昼食休憩は50分間ですので、外出される方は午後の講義に遅れないようご注意ください。
また、座席を離れるとき、貴重品はお持ちください。

- ⑥ 講義中は帽子を被らないでください。また携帯電話・スマートフォン等は使用できませんので、電源を切るかマナーモードにして、音が出ないようにしてください。
- ⑦ 筆記用具を持参してください。講義中は講義に使用するもの（テキスト、ノート、筆記具等）以外は机の上に置かないようにしてください。講義中の飲食は禁止ですが、水分補給のためのペットボトル、缶飲料、水筒等は机の上に置いて水分補給を行うことができます。
- ⑧ 会場は禁煙です。

12. 旧姓又は通称の併記

- ① 修了証の氏名の欄に「旧姓を使用した氏名又は通称の併記」を希望される方は、受講申込書の「旧姓を使用した氏名又は通称の併記の希望の有無」欄の有を○印で囲み、「併記を希望する氏名又は通称」欄に旧姓を使用した氏名又は通称を記入してください。
- ② 旧姓は、住民基本台帳法施行令第30条の13（氏に変更があった者に係る住民票の記載事項の特例）に規定する旧姓となりますので、現姓と旧姓が記載された戸籍謄本又は住民票を受講申込書に添付してください。
- ③ 通称は、住民基本台帳法施行令第30条の16第1項（外国人住民の通称の住民票への記載等）に規定する通称となりますので、通称が記載された住民票を受講申込書に添付してください。
- ④ 「旧姓を使用した氏名又は通称」は現在の氏名との併記となりますので、「旧姓を使用した氏名又は通称」のみを記載することはできません。現在の氏名の後に括弧書きで記載されます。

※受付確認	※資格確認	※受講確認

※は記入しないで下さい

※受付 第 号

カラー写真1枚
縦3.0cm×横2.5cm
この欄には糊付けせず、写真の裏面に氏名を記入して提出してください

足場作業特別教育 受講申込書

フリガナ		性別	生 年 月 日	
氏 名		男	昭和	年 月 日
		女	平成	(満 歳)
	旧姓を使用した氏名又は通称の併記の有無(○印)	有 無	併記を希望する氏名又は通称	
住 所	〒 日中連絡の取れる電話(携帯等) () -			
所属事業場	住所	〒 電話 () -		
	事業場名			
	連絡担当者	所属部署 職氏名	電話 () -	
修了証の受取方法 (①～④に○)	① 函館分会受取	郵送希望の場合は、244円分の切手を貼付した返信用封筒を提出してください。	※事務局記入(郵送のみ)	
	② 住所・③ 事業所・④ その他へ郵送		封筒確認(確認後✓)	

受講日 令和6年5月14日

建設業労働災害防止協会北海道支部長 殿

令和 年 月 日 申込者 (受講者氏名) _____

- (注) 1. この申込書に記入する氏名、生年月日等の各項目は、誤りのないよう正確に記入してください。
2. 写真(カラー、縦3.0cm・横2.5cm、裏面に氏名記入)1枚を添付してください。
3. 受講申込書に記載された事項は、修了証の発行以外の事業において使用することはありません。

【事務局記入欄】

※修了証番号	号
※修了証交付年月日	令和 年 月 日

建設事業主等に対する助成金

人材開発支援助成金（建設労働者技能実習コース）のご案内

建設業労働災害防止協会北海道支部

今回実施する足場作業特別教育は、厚生労働省の人材開発支援助成金（建設労働者技能実習コース）の支給対象となっています。助成金の概要は下記に示す内容となっていますので、支給要件を満たし希望される場合は、申請手続きを取られますようご案内いたします。

《主な支給要件》

1. 資本金が3億円以下、又は従業員が300人以下であること
2. 雇用保険料率が18.5/1,000の適用を受ける建設事業主
3. 助成金の不正及び労働関係法令違反、労働保険料の滞納をしていないこと
4. 受講者が雇用保険被保険者であり、受講期間に対しても賃金が支払われていること
5. 受講者から講習費用を徴収していないこと

《助成額》

1. 経費助成

- | | |
|---------------------|--|
| ①雇用保険被保険者数が20人以下の場合 | 支給対象費用の3/4 |
| ②雇用保険被保険者数が21人以上の場合 | 35歳未満 支給対象費用の7/10
35歳以上 支給対象費用の9/20 |

2. 賃金助成

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| ①雇用保険被保険者数が20人以下の場合 | 一人当たり日額 8,550円 [9,450円] |
| ②雇用保険被保険者数が21人以上の場合 | 一人当たり日額 7,600円 [8,360円] |
- ※〔 〕内は受講者が建設キャリアアップシステム技能者情報登録者である場合の単価

3. 生産性向上助成

生産性要件を満たした場合は、上記の支給決定後、助成額が増額される場合がありますので、詳細は労働局にお聞きいただくか厚生労働省又は労働局のホームページをご覧ください。

《その他留意点》

1. 支給申請書の提出

講習終了の翌日から起算して2ヵ月以内に、必要書類一式を北海道労働局（又は管轄都道府県労働局）に提出してください。郵送の場合は提出期間内必着です。

※ 助成金の提出及び手続等に関するお問い合わせ先

北海道労働局職業安定部 職業対策課雇用対策係

札幌市北区北8条西2丁目1-1 第1合同庁舎3F 電話 011-738-1043

※ この助成金を利用する場合に必要な支給申請書等の書類は、北海道労働局（又は厚生労働省）のホームページ

からダウンロードできます。当支部の各分会にも備え付けてありますので分会事務局にお尋ねください。

- ##### 2. 支給申請時に必要な「助成金支給申請内訳書（建技様式第3号別紙1）」の受講証明は
- 建災防北海道支部で行っています。

建設業労働災害防止協会 北海道支部

札幌市中央区北4条西4丁目1 札幌国際ビル3階 電話 011-261-6187

※ 講習会の受講申し込みや講習会に関するお問い合わせについては、建設業労働災害防止協会北海道支部の各分会窓口になりますので、お間違えのないようお願いいたします。